

＜演習「野外活動を安全に進めるために」＞

山口県キャンプ協会の山下茂生副会長に指導していただきました。山下氏は山口県十種ヶ峰青少年自然の家職員でもあり、今回は出前体験活動の一環として実施しました。同氏は山口県における野外活動・自然体験活動の指導者であり、山口県が主催する世界的な野外教育機関 OBS・PA の教育手法を活用した長期自然体験活動に当初からかかわっているメンバーの一人です。

前半は Adventure Friendship Program in Yamaguchi (AFPY) の活動を実施する中で、「心の安全」等について研修しました。体を動かしながら、JL、YL、育成者が一緒に楽しく交流できました。（県子連 HP 参照）

また、後半ではキャンプ協会における安全確保の考え方等について教えていただきました。子ども会には KYT をはじめ安全啓発教育の伝統がありますが、あえて外部団体から講師を招き、安全への配慮等について学ぶことを目指しました。

子ども会以外の考え方や方法に接することで視野が広がり、ゆくゆくは他の団体のリーダーとともに学ぶ機会ができればと思います。

